

デジタルツイン×XR×AI — 業務支援 PoC

2030年、600万人以上の人手不足へ。
未来を見据えたPoCから、5年後の業務基盤を構築しましょう



デジタルツインが、 人間の生産性を進化させる。

私たちは日々、限られた時間のなかで「何に時間を使うべきか」という選択を迫られています。

マニュアルを確認しながらの作業、上司への都度の確認、タスクの優先順位に迷い…

気づけば、誰でもできる業務に多くの時間を取られ、本当に注ぐべき“コアな仕事”に集中できていないのが現実です。

こうした“人間の非効率”を、根本から変える

——それが、デジタルツインの力です。



株式会社ビーライズ

■東京本社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3丁目3-5 秋葉原SHビル9F

■広島本社

〒732-0822 広島市南区松原町2-62 広島JPビルディング8F

■大阪営業所

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11-4 大阪駅前第4ビル 9F 923号



未来を形に、共に進む デジタルツインの「価値」

✓仮想空間での実験・予測

仮想空間で何度でもシミュレーションが可能。
失敗を防ぎ、より正確な判断ができるようになります。
(例：生産ラインの稼働率予測、作業導線の最適化)

✓作業支援・遠隔支援

作業手順の提示やARによるナビゲーションなど、
現場で迷わず行動できる環境を実現します。
(例：製造現場での手順支援、リモート支援対応)

✓QCD最適化

複雑な要素を同時に分析し、最も効果的な選択肢を導き出すことで、
バランスの取れた最適な意思決定が可能になります。
(例：製品設計の初期段階での最適案導出)

品質

- 作業ミスの低減
- 標準化の徹底
- 異常検知の迅速化

コスト

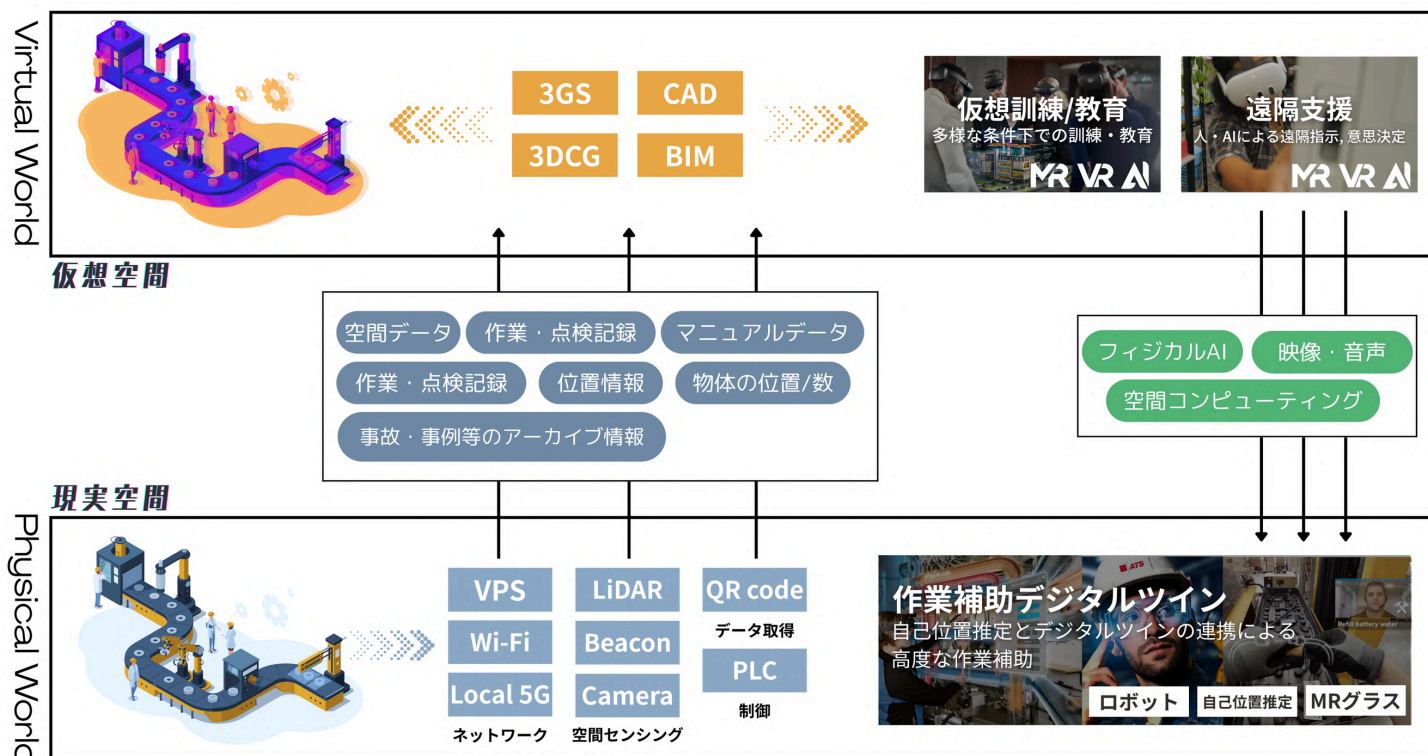
- ムダ工程の削減
- 手戻り防止
- 試作削減

納期

- タスクの見える化
- 作業の遅延予測
- 工程全体の最適化

ビーライズが提供するデジタルツイン

弊社のアーキテクチャは、BIM、LiDAR、AI、LLMなど最新技術を組み合わせ、
現場に最適化された体験を設計しています。



まずは、あなたの職場を“デジタルで”再現してみませんか？